

2021年8月17日

各 位

会社名 TAK-Circulator 株式会社  
住 所 東京都文京区本郷七丁目3番1号  
東京大学アントレプレナープラザ705  
代表者 代表取締役 西 康宏

### ステロイド抵抗性難治重症喘息を対象とした核酸医薬製剤

### 「TAKC-02（開発コード）」（Gapmer 型アンチセンス核酸）の第Ⅰ相治験開始のお知らせ

TAK-Circulator 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：西 康宏、以下「TAK-Circulator」）は、核酸医薬製剤 TAKC-02 について、株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：五嶋 祐治朗）と共同商業化契約を締結しプロジェクトを進めて参りましたが、このたび世界で初めて人に投与する First In Human 試験となる第Ⅰ相臨床試験を開始しました。

TAKC-02 は、国立大学法人東京大学定量生命科学研究所の秋山徹特任教授との共同研究成果を基盤に、TAK-Circulator が開発したものです。ステロイド抵抗性難治重症喘息の病態形成に関与するサイトカイン類の産生を調節する Mex3B 分子の mRNA を標的として分解抑制する Gapmer 型アンチセンス核酸医薬です。本剤の吸入投与による Mex3B 阻害効果により炎症性サイトカイン類の産生が抑制され、難治性重症喘息の治療効果が期待されます。既存医薬品が十分な有効性を示さないことが問題となっている一部のステロイド抵抗性難治重症喘息患者様にとって、TAKC-02 は承認されれば切実な医療ニーズに応える画期的治療薬となると考えております。

以 上